決算説明会

2018年　3月期
通期決算

業績報告・経営施策

ロームの事業戦略

2018年4月27日

© 2018 ROHM Co.,Ltd.

決算説明会
2018年　3月期
通期決算

業績報告
経営施策

2018年4月27日
ローム株式会社　澤村　諭

© 2018 ROHM Co.,Ltd.

AGENDA

■ 2018年3月期 通期　業績報告

2018年3月期 通期　業績報告
売上の変動要因
営業利益の要因別前年比較　通期

■ 2019年3月期 通期　業績予想

2019年3月期 通期計画
売上の変動要因　前年比較
営業利益の要因別前年比較　通期

■ ロームの戦略

■ 設備投資計画

■ 株主還元

© 2018 ROHM Co.,Ltd.

2018年3月期 通期実績　業績報告（前年比）

（単位：億円）

	‘18/3期 実績	‘17/3期 実績	増減額	前年比
売上高	3,971	3,520	+451	+12.8%
営業利益	570	318	+252	+79.1%
(対売上比率)	(14.4%)	(9.0%)	-	-
経常利益	542	355	+187	+52.4%
(対売上比率)	(13.7%)	(10.1%)	-	-
純利益	372	264	+108	+40.9%
(対売上比率)	(9.4%)	(7.5%)	-	-
EBITDA	1,004	726	+278	+38.3%
(対売上比率)	(25.3%)	(20.6%)	-	-
期中平均レート (¥/US$)	(110.81円)	(109.03円)		

© 2018 ROHM Co.,Ltd.

2018年3月期 通期実績　業績報告（修正計画比）

（単位：億円）

	‘18/3期 実績	‘18/3期 修正計画	増減額	修正計画比
売上高	3,971	3,900	+71	+1.8%
営業利益	570	490	+80	+16.3%
(対売上比率)	(14.4%)	(12.6%)	-	-
経常利益	542	480	+62	+12.9%
(対売上比率)	(13.7%)	(12.3%)	-	-
純利益	372	365	+7	+2.1%
(対売上比率)	(9.4%)	(9.4%)	-	-
EBITDA	1,004	930	+74	+8.0%
(対売上比率)	(25.3%)	(23.8%)	-	-
期中平均レート (¥/US$)	(110.81円)	(108.46円)		

© 2018 ROHM Co.,Ltd.

2018年3月期 売上の変動要因

（億円）

		‘18/3期通期売り上げ増減の主な要因	計画比	前年比
プラス要因	1	ゲーム機新機種への売上拡大	+92	+99
	2	白物家電市場へパワーデバイスの採用拡大	+48	+85
	3	産機 FA市場の売上拡大	+54	+84
	4	車載 インフォティメント分野の売上拡大	+20	+77
	5	車載 パワートレイン分野の売上拡大	+17	+49
	6	車載 ボディ分野の売上拡大	+12	+27
マイナス要因	1	大型LCDパネル向けドライバ売上減	+13	▲24
		上記計	**+256**	**+397**

※産機その他＝FA/エネルギー/インフラ分野を除いた産機分野を示す。

全体（＋291）（＋451）

© 2018 ROHM Co.,Ltd.

2018年3月期 営業利益の要因別前年比較

（単位：億円）

’17/3期通期 実績	‘18/3期通期 実績	差
＋318	＋570	＋252

（主な要因）

売上げ要因

為替による売上増加	+ 69	+366
売上増加による限界利益の増加	+ 297	

変動費・固定費の要因

為替による変動費/固定費の増加	▲54	▲114
減価償却費の増加	▲17	
製造原価（減価償却費以外）の増加	▲26	
販売費及び一般管理費（減価償却費以外）の増加	▲17	

合計	+252

© 2018 ROHM Co.,Ltd.

2019年3月期 通期計画

（単位：億円）

	‘18/3期　実績		‘19/3期　計画		
	金額	前年比	金額	増減額	前年比
売上高	3,971	+12.8%	4,200	+229	+5.8%
営業利益	570	+79.1%	580	+10	+1.7%
(対売上比率)	(14.4%)	-	(13.8%)	-	-
経常利益	542	+52.4%	610	+68	+12.5%
(対売上比率)	(13.7%)	-	(14.5%)	-	-
純利益	372	+40.9%	440	+68	+18.1%
(対売上比率)	(9.4%)	-	(10.5%)	-	-
EBITDA	1,004	+38.3%	1,075	+71	+7.1%
(対売上比率)	(25.3%)	-	(25.6%)	-	-
期中平均レート(¥/US$)	(110.81円)		(105円)		

© 2018 ROHM Co.,Ltd.

2019年3月期 売上の変動要因

（億円）

		‘19/3期通期売り上げ増減の主な要因	前年比
プラス要因	1	白物家電市場へパワーデバイスの採用拡大	+71
	2	産機 FA市場の売上拡大	+67
	3	車載 パワートレイン分野の売上拡大	+58
	4	車載 インフォティメント分野の売上拡大	+56
	5	車載 ボディ分野の売上拡大	+27
	6	産機 インフラ市場の売上拡大	+20
	7	産機 エネルギー市場の売上拡大	+18
マイナス要因	1	大型LCDパネル向けドライバ売上減	▲28
		上記計	**+289**

※産機その他＝FA/エネルギー/インフラ分野を除いた産機分野を示す。

全体　(+229)

© 2018 ROHM Co.,Ltd.

2019年3月期 営業利益の要因別前年比較

（単位：億円）

‘18/3期通期 実績	‘19/3期通期 見込み	差
＋570	＋580	＋10

（主な要因）

売上げ要因

為替による売上減少	▲109	➡ ＋155
売上増加による限界利益の増加	＋264	

変動費・固定費の要因

為替による変動費/固定費の減少	＋53	➡ ▲145
減価償却費の増加	▲67	
製造原価（減価償却費以外）の増加	▲73	
販売費及び一般管理費（減価償却費以外）の増加	▲58	

合計	+10

© 2018 ROHM Co.,Ltd.

■ ロームの戦略

1. 市場改革

・車載市場へ注力する
・産業機器市場を開拓する
・海外顧客のウエイトを上げる

2. 商品改革

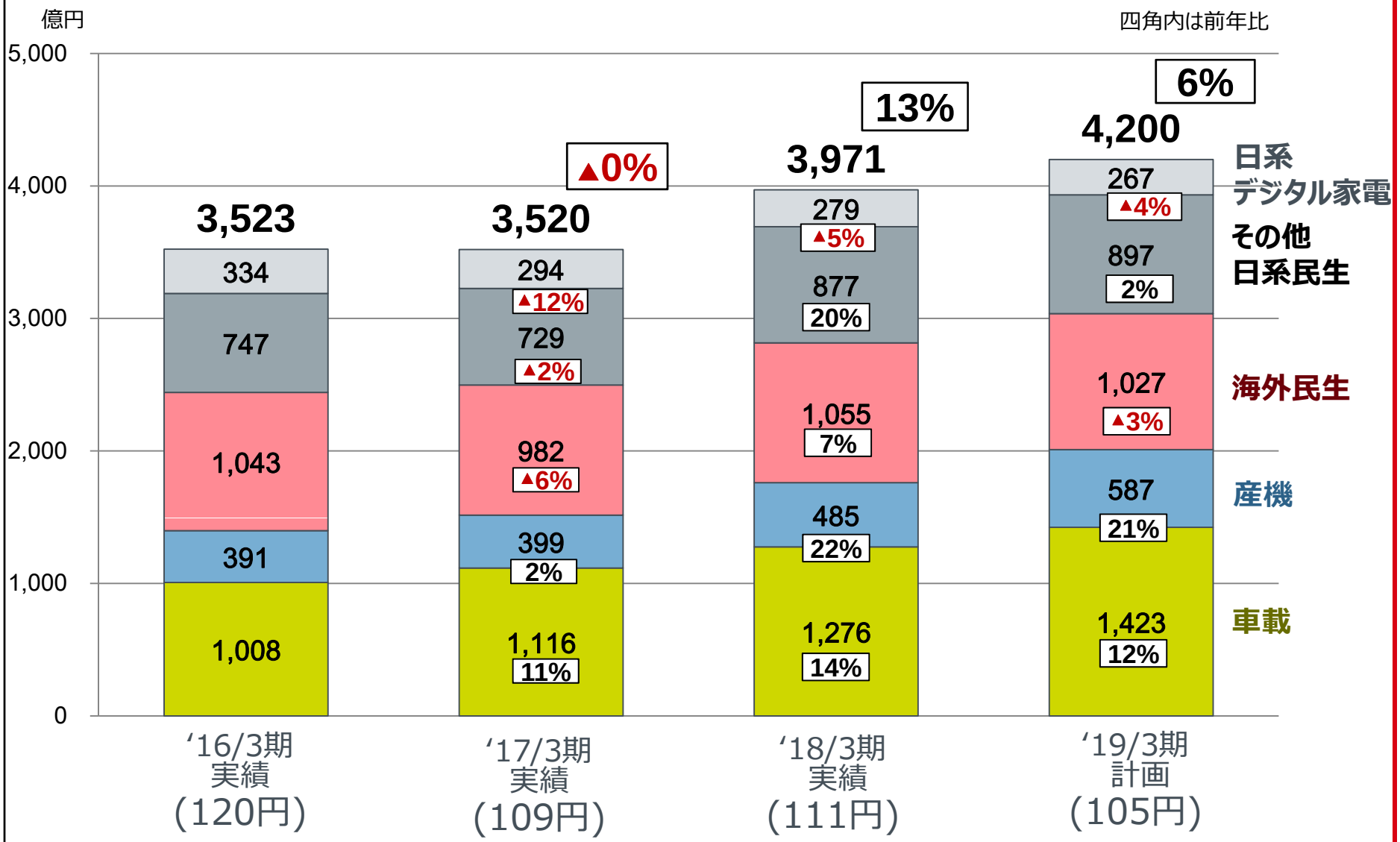
・4つのソリューションに注力する
・デジタル制御された高機能**アナログソリューション**
・SiCを中核とした**パワーソリューション**
・MEMS・フォトニクスを展開する**センサソリューション**
・超小型デバイス技術を提供する**モバイルソリューション**

3. 生産革新

・世界No.1の工場を目指す
　・全工場のスマートファクトリー化
　・「ゼロディフェクト」を目指す

© 2018 ROHM Co.,Ltd.

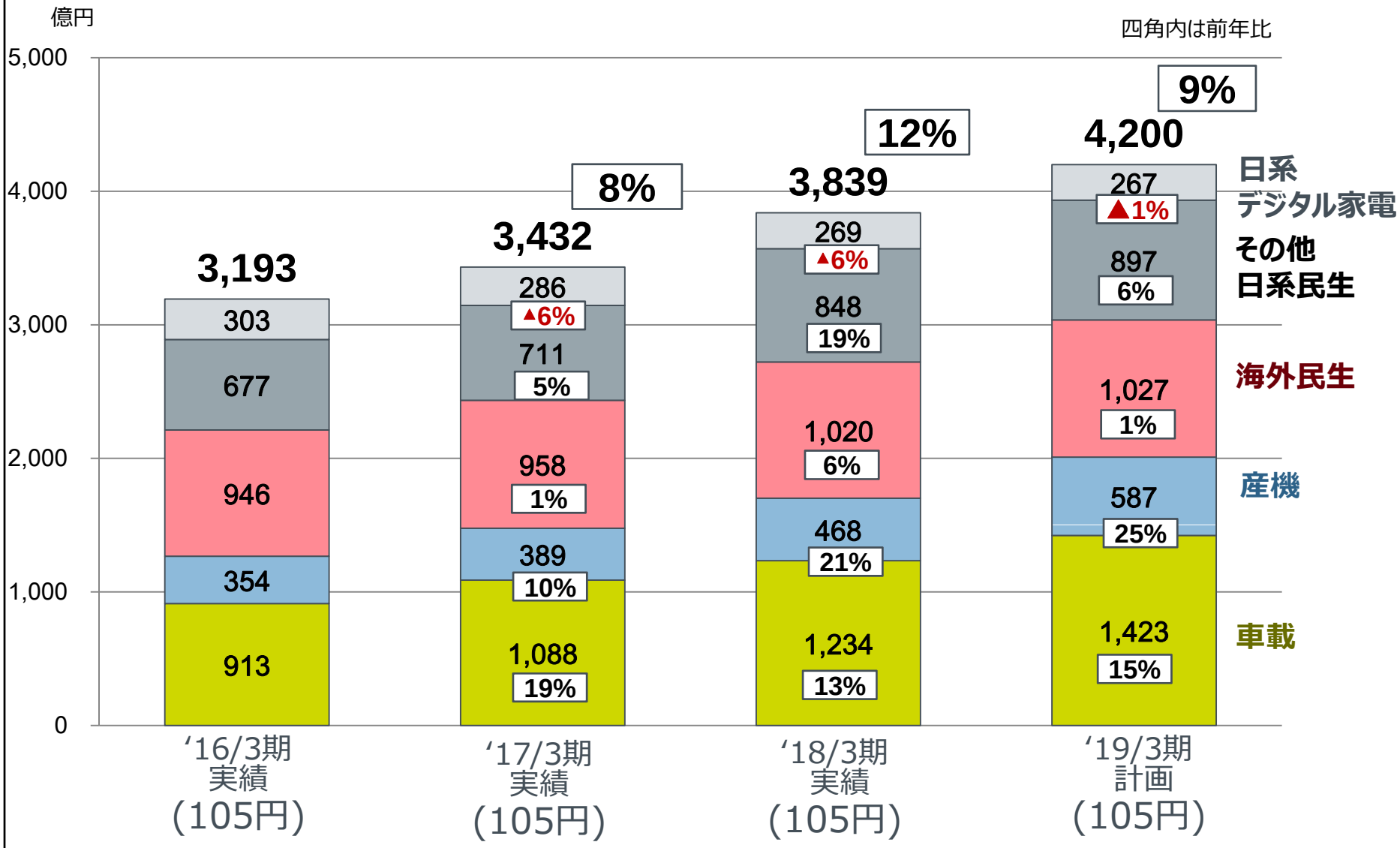
4年間の市場別販売推移（通期比）業種別推移



© 2018 ROHM Co.,Ltd.

ロームの戦略

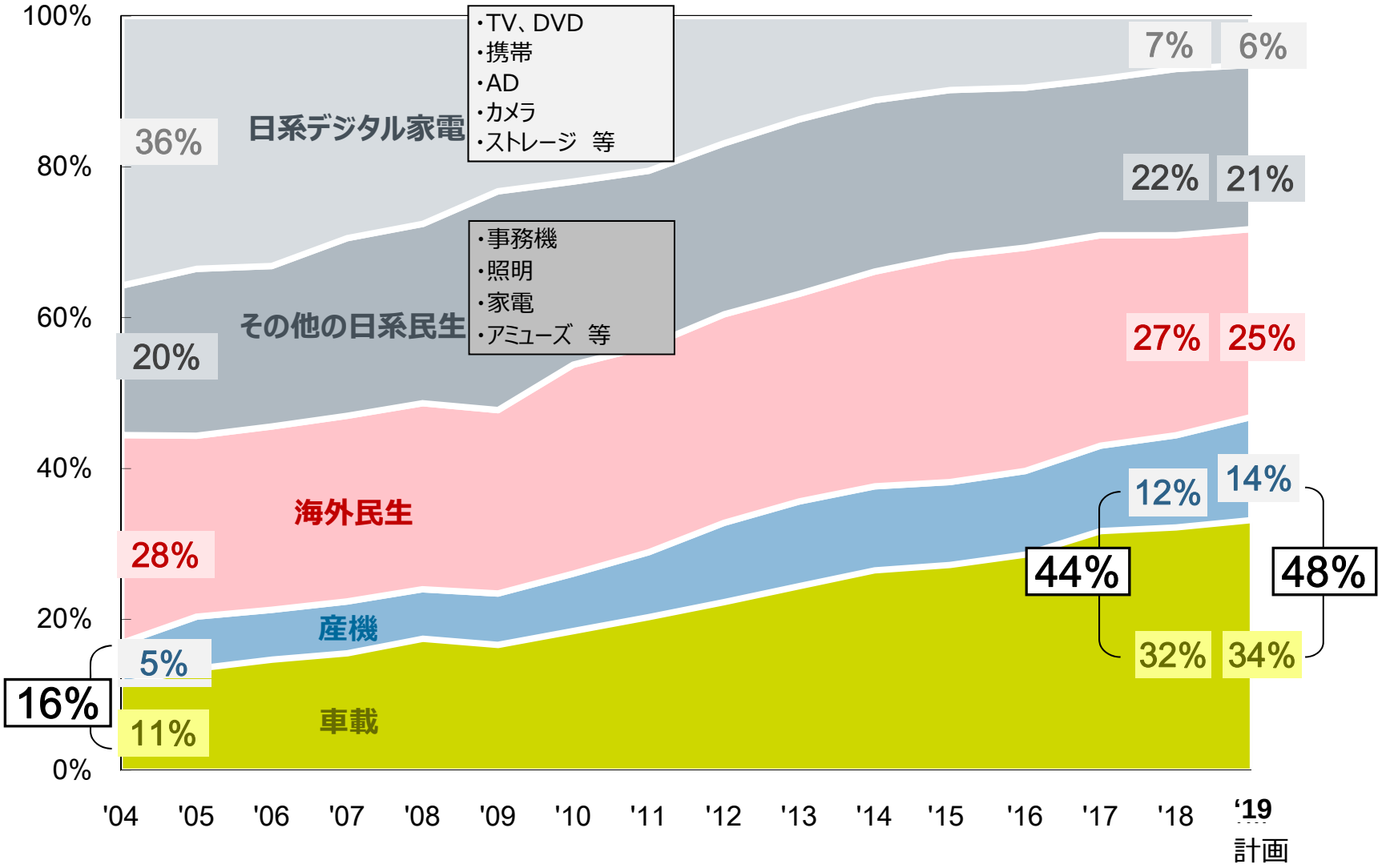
4年間の市場別販売推移（通期比）業種別推移　為替補正バージョン



© 2018 ROHM Co.,Ltd.

210J012A

業種別構成比推移（2018年3月期計画）

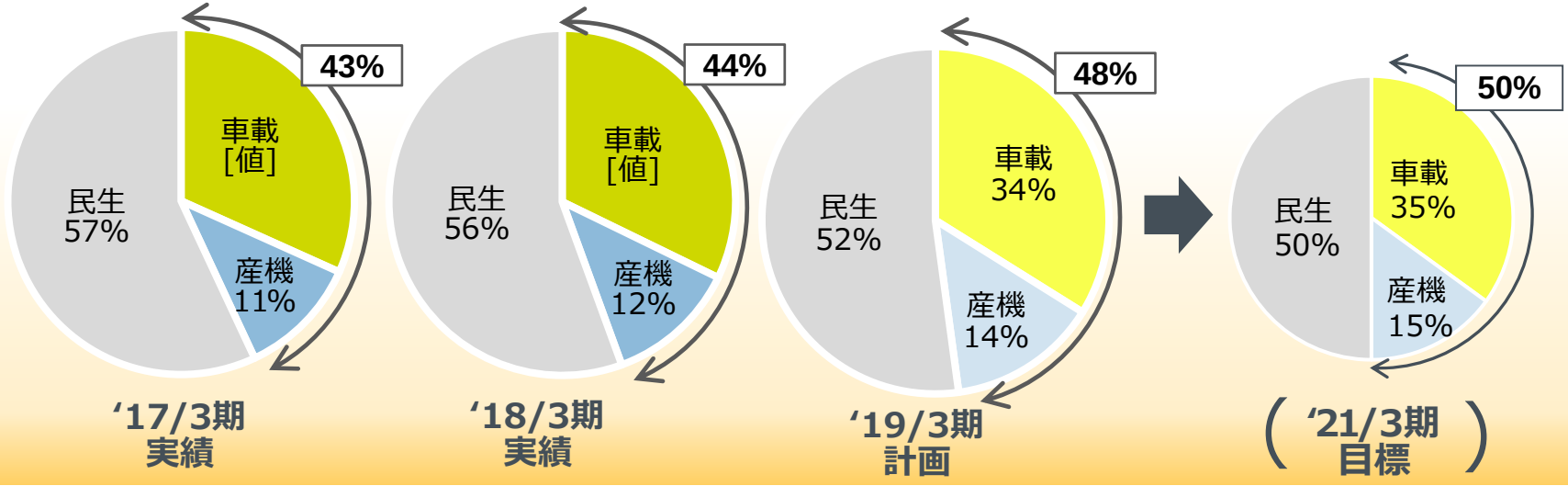


© 2018 ROHM Co.,Ltd.

車載・産機比率および海外比率の推移

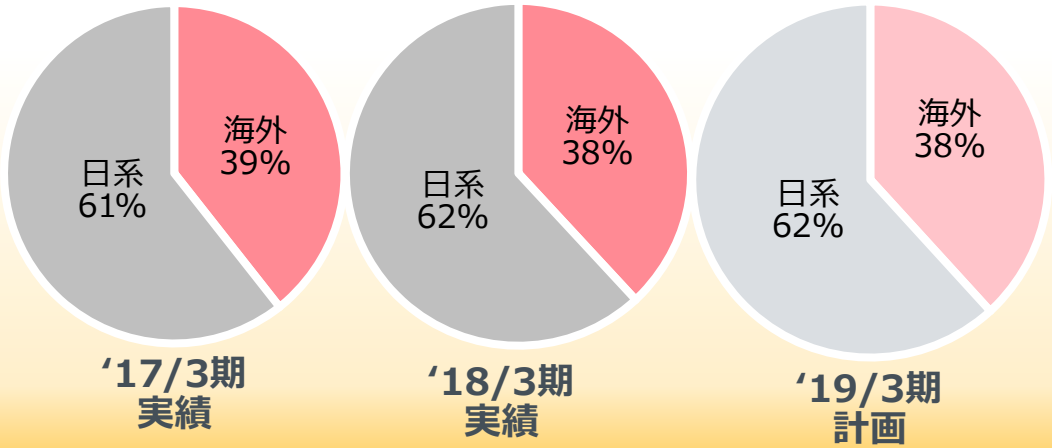
■車載+産機市場向け販売比率を'21/３月期に50%まで高める。

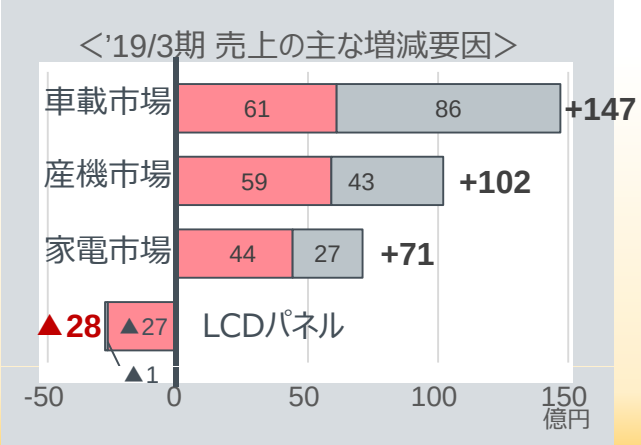
自動車・産機比率



■車載・産機・家電市場の海外売上は順調に拡大中。早期50%を目指す。

海外比率

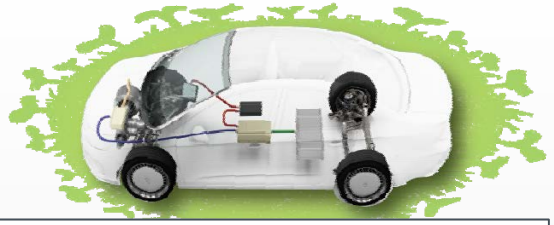




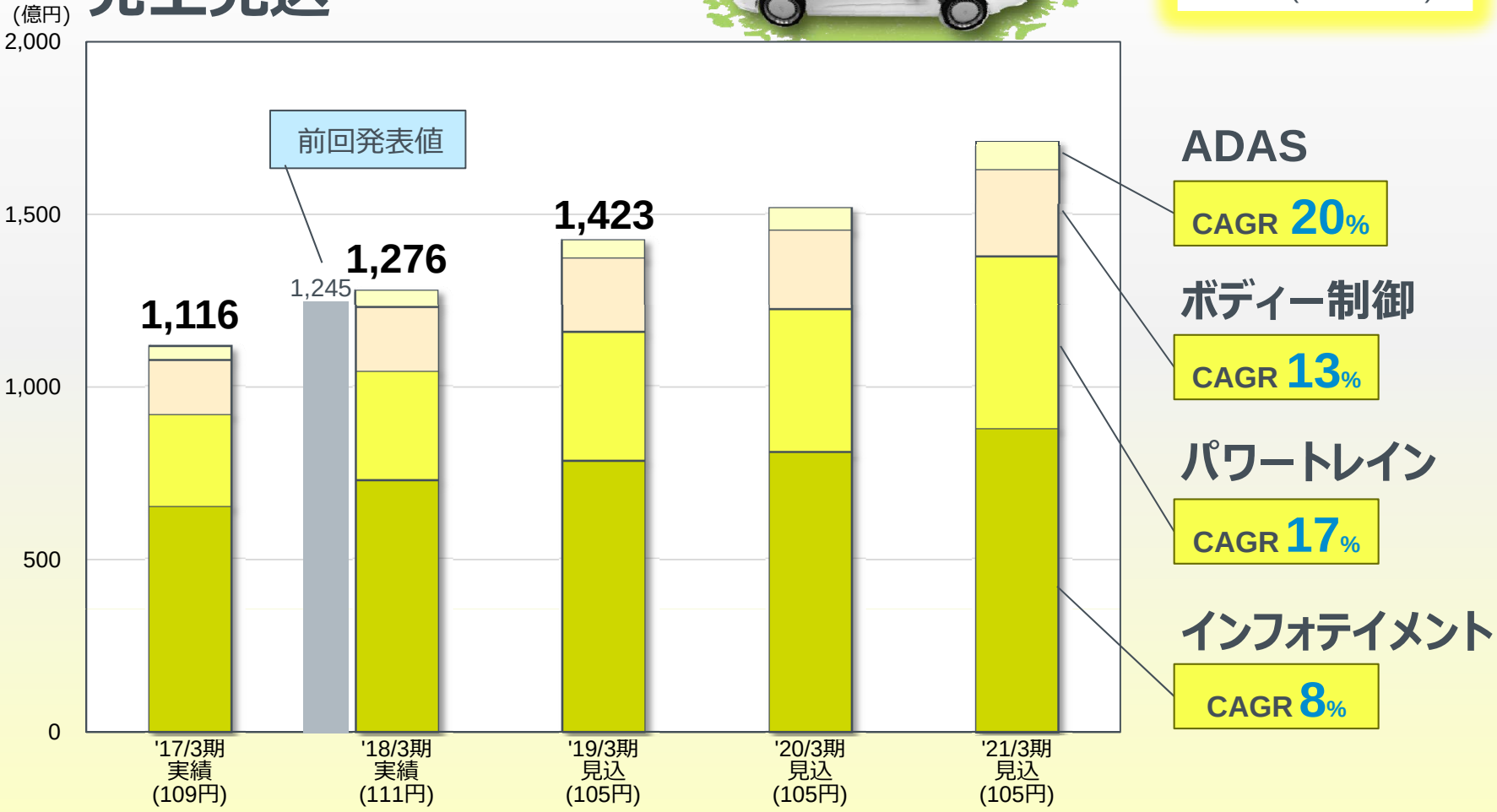
© 2018 ROHM Co.,Ltd.

1. 市場改革　車載市場に注力する

車載アプリケーション別売上見込



CAGR 11%
('17/3-'21/3)

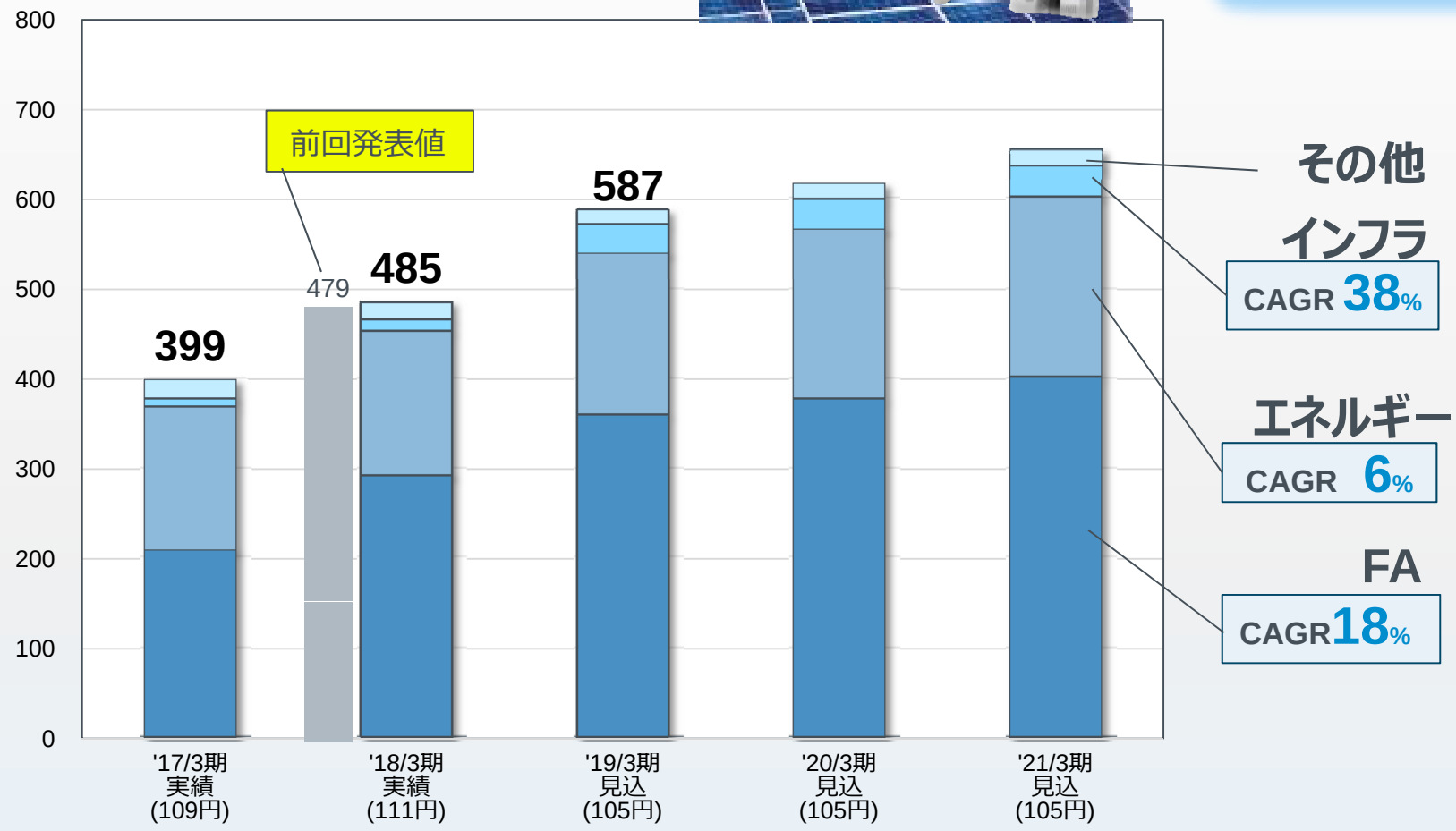


© 2018 ROHM Co.,Ltd.

1. 市場改革　産業機器市場に注力する

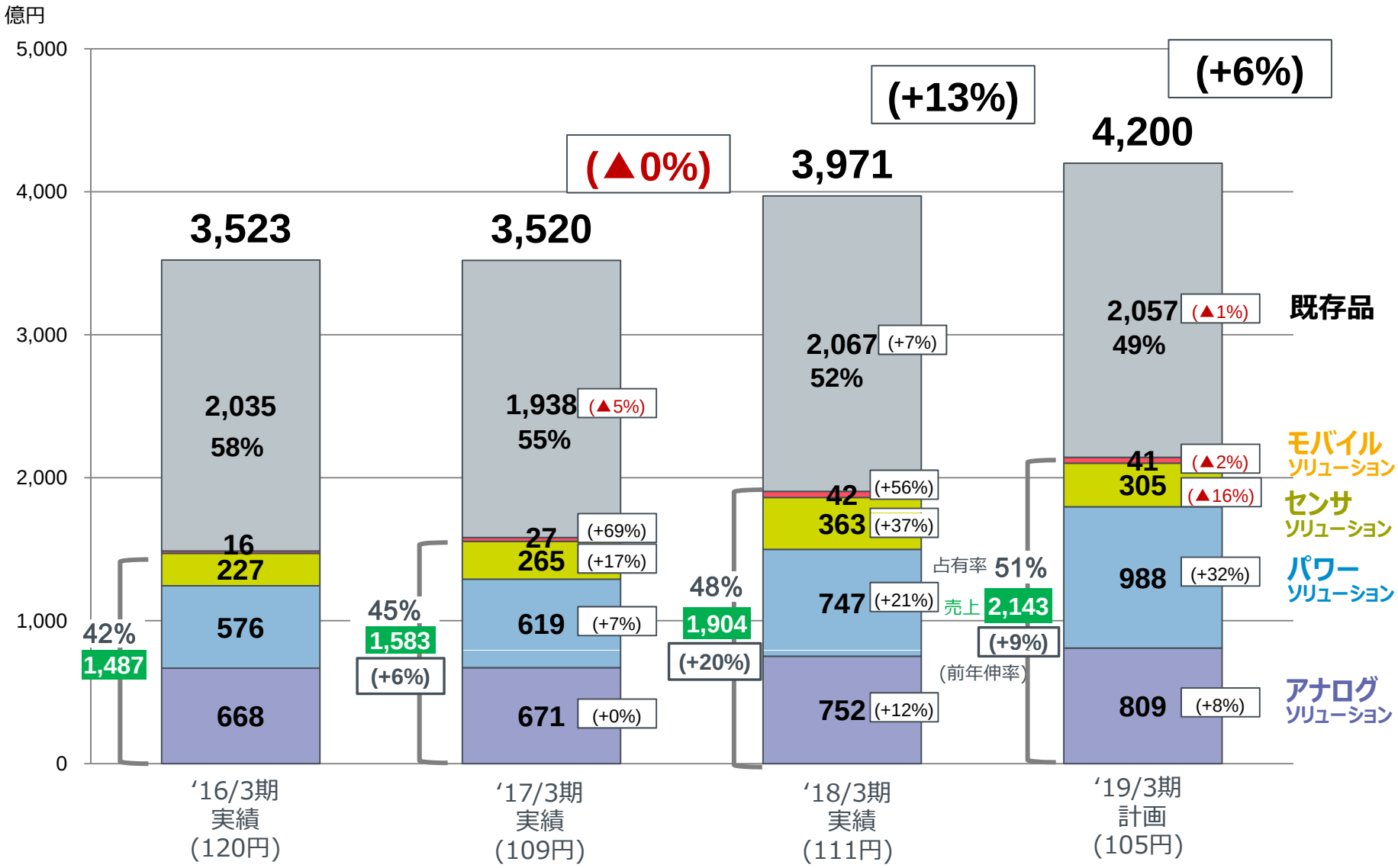
産機アプリケーション別売上見込

CAGR 13%
('17/3-'21/3)



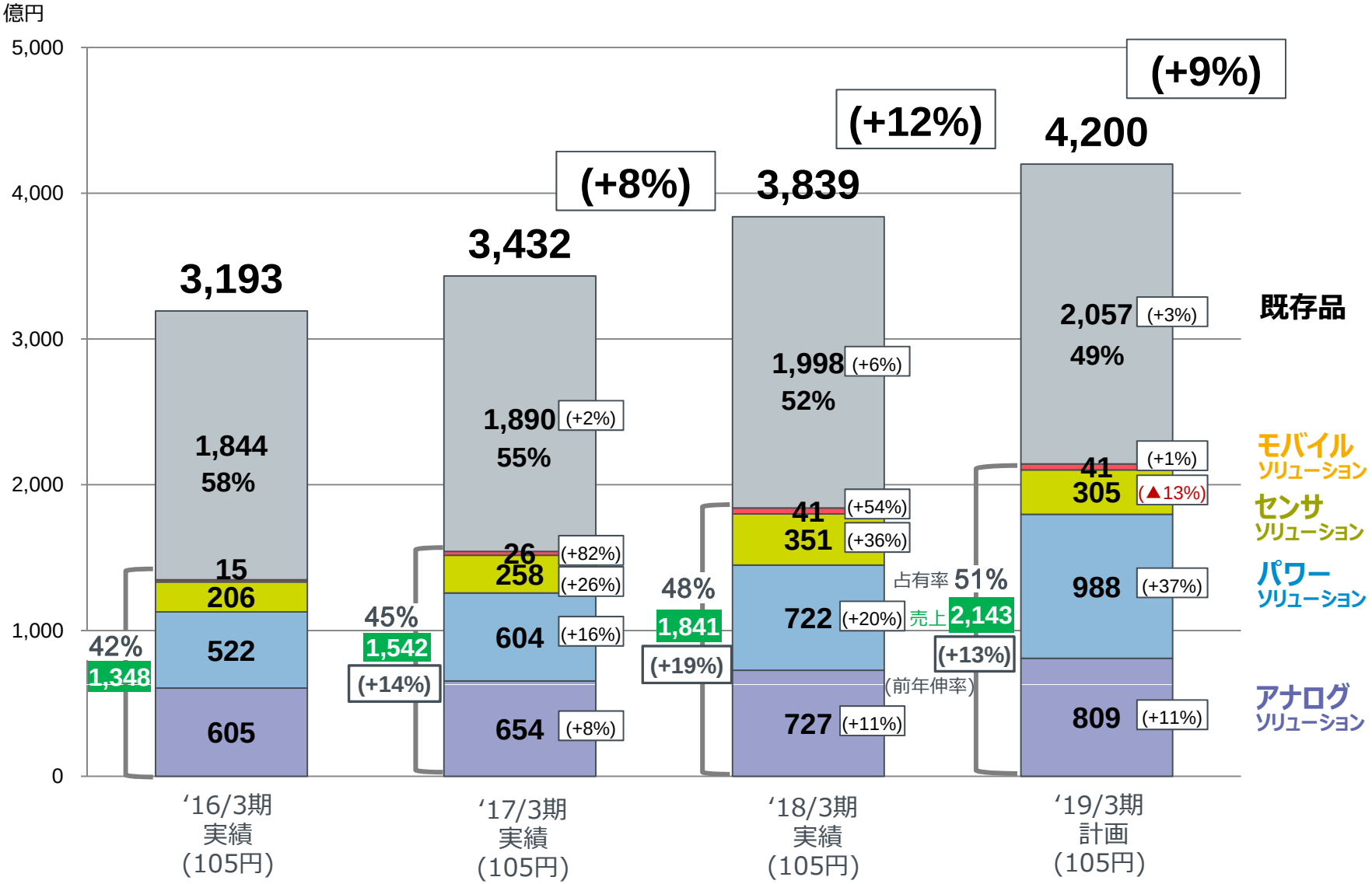
© 2018 ROHM Co.,Ltd.

2.商品改革　4つのソリューションの販売推移



© 2018 ROHM Co.,Ltd.

2.商品改革　4つのソリューションの販売推移 為替補正バージョン



© 2018 ROHM Co.,Ltd.

■設備投資計画

（単位：億円）

	合計	生産能力向上	土地・建物	新商品	品質向上	その他
‘17/3期 通期実績	**421**	138	73	98	33	79
‘18/3期 通期実績	**559**	258	45	114	35	107
‘19/3期 計画	**780**	325	126	157	61	111

継続・強化していくポイント

- アナログ・パワー技術を強化し世界一を目指す
- 生産能力向上により長期安定供給体制を確保
- 「ゼロディフェクト」を実現する品質向上投資

© 2018 ROHM Co.,Ltd.

設備投資計画

アナログ・パワー技術を強化し世界一を目指す

アナログ

- 世界一のアナログコア技術を使った商品展開
- 最先端CPUをドライブするリファレンスビジネス

高効率電源IC

システム電源IC

パワーデバイス

- 世界TOPを目指すパワーデバイス
- SiCを核としたパワーソリューション

ＳｉＣ

絶縁ゲートドライバ

汎用デバイス

- 圧倒的な供給力を誇るディスクリートデバイス
- 最新テクノロジーで高品質商品を提供

トランジスタ　ダイオード

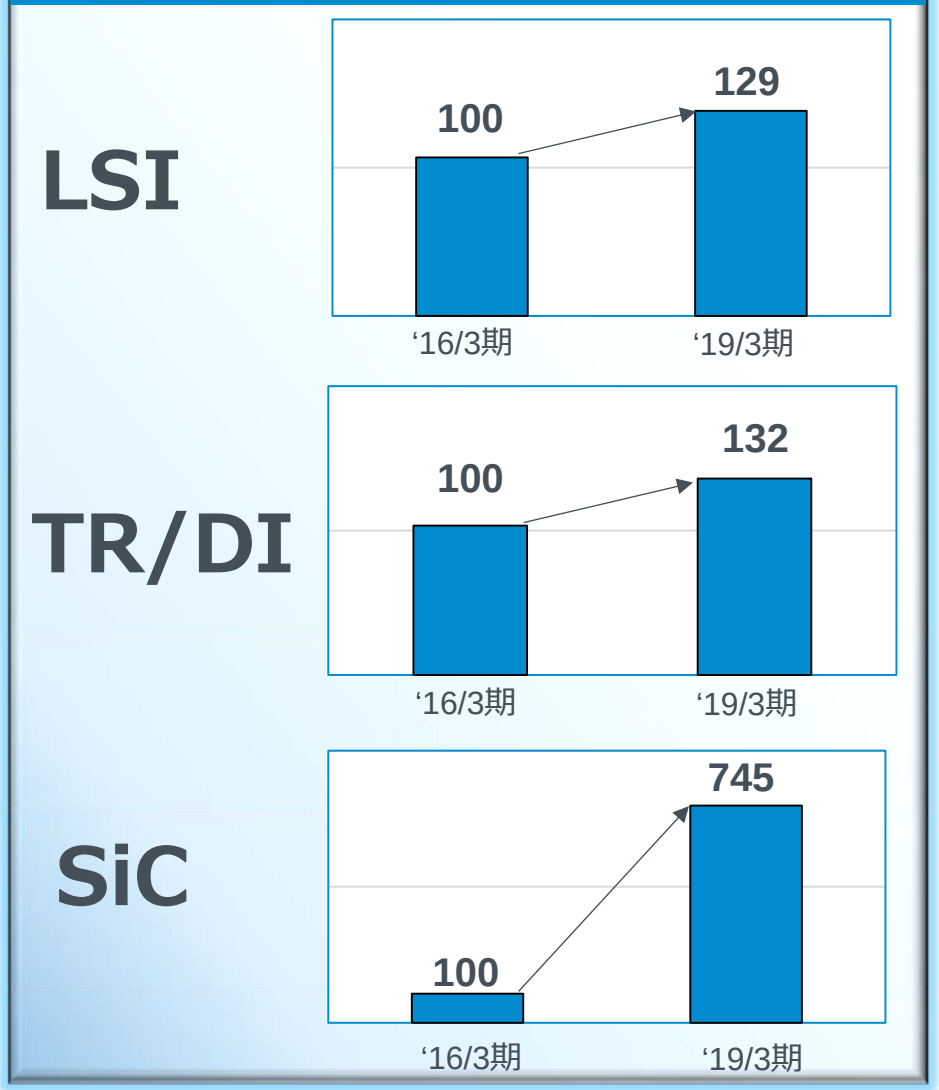
抵抗器　汎用IC

© 2018 ROHM Co.,Ltd.

設備投資計画

生産能力向上により長期安定供給体制を確保

主な製品群の生産能力比較



継続的な増産投資を行い、安定供給体制を確立する

- ・ロームタイ LSI/TR後工程 **増産**
- ・ロームマレーシア DI後工程 **増産**
- ・SiCrystal SiCウェハ **増産**

2019年３月期の主な計画

- ・ローム浜松 LSI前工程 **増強**
- ・ロームフィリピン抵抗器 **新棟立上げ**
- ・ロームアポロSiCデバイス **新棟着工**

© 2018 ROHM Co.,Ltd.

設備投資計画

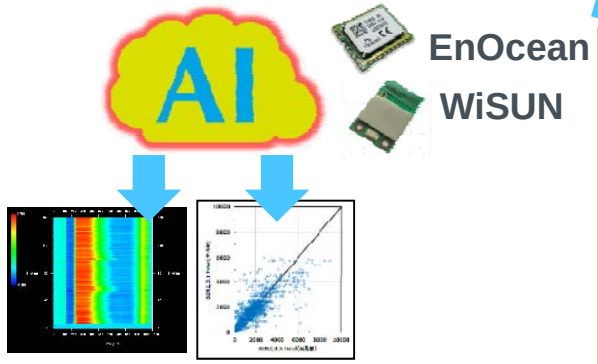
「ゼロディフェクト」を実現する品質向上投資

ROHM SEMICONDUCTOR

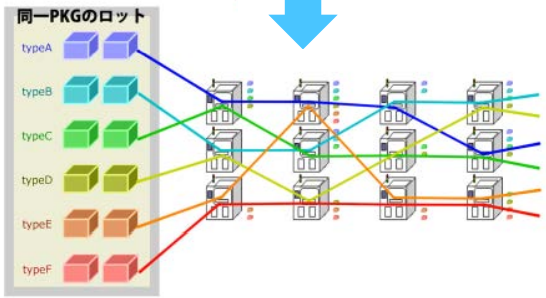
スマートファクトリ

全工場の見える化でQCDを改善

クラウド



センシング＋AIの活用による
品質第一の強化



データと統計による
生産性向上と自動化

各階層・部門向けに最適化された
情報の共有

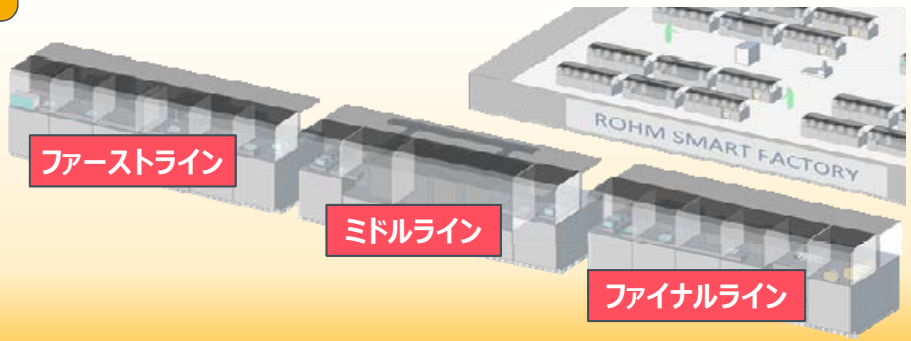
ゼロディフェクトライン

車載、産機市場向け新ラインの開発

ZERO Defect

良品しか作れない
ラインにチャレンジ

材料供給

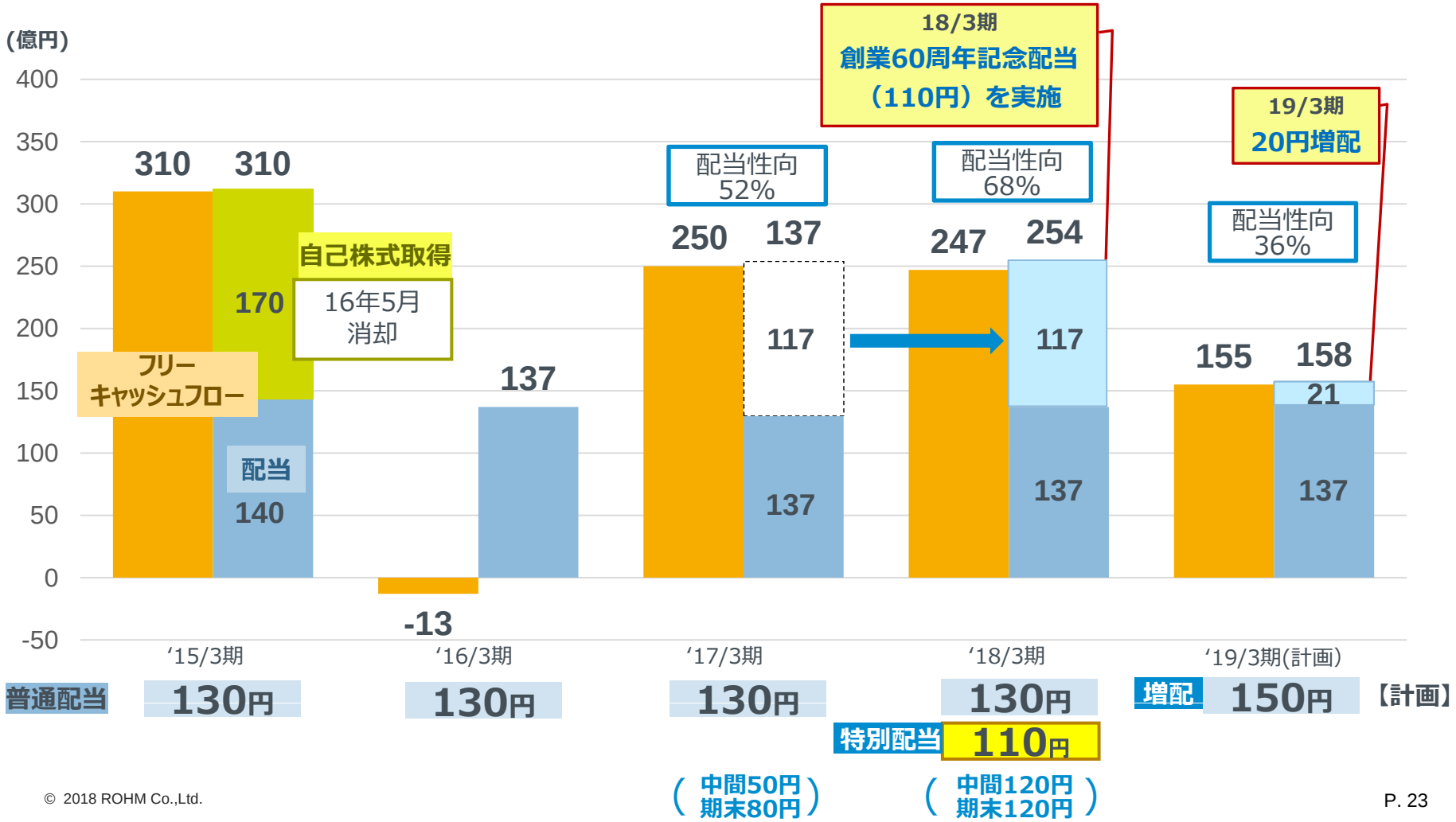


製品完成

© 2018 ROHM Co.,Ltd.

■ 株主還元 (フリーキャッシュフローと株主還元の推移)

①長期スタンスで業績改善に取り組み、基準配当金の引き上げに努める。
②連結配当性向は30%以上を目安とし、状況に応じて特別配当金などの追加的な株主還元策を実施する。
③成長の為のM&Aなどの投資を積極化するとともにバランスシートの構成も考慮、必要以上にキャッシュを積み上げない。



© 2018 ROHM Co.,Ltd.

210J023A

本資料に記載されている計画値につきましては、ロームグループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、その達成をロームグループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、本資料に記載されている将来予想に関する記述についてこれらの内容を更新し公表する責任を負いません。

また、本資料では、業績の概略を把握していただく目的で、多くの数値は億円単位にて表示しているため、本資料に表示されている合計額、差額などが不正確と見える場合があります。詳細な数値が必要な場合は、決算短信を参照していただきますようお願いいたします。

© 2018 ROHM Co.,Ltd.

ROHM SEMICONDUCTOR

ROHM Co.,Ltd.

© 2018 ROHM Co.,Ltd.